

# 頼母船に願い事託す!!

## 2年ぶりに八朔の船流し

### 白壁守る会 柳井中女子生徒11人、浴衣姿で参加



柳井市白壁の町並みを守る会(木阪泰之会長)主催の「八朔(はつさく)の船流し」が16日昼、柳井川の本橋―緑橋間で行われ、浴衣姿の女子中学生が新型コロナウイルスの終息や自らの夢などの願いを込めた船を流した。

この八朔の船流しは、旧暦8月朔日に、長さ1尺4、5寸(約45センチ)の手製の屋形船に紙で作った雛人形を乗せて、川に流し、五穀豊じようを祈念する行事で、大正末期まで、大家佐川醤油の長女が嫁にいくまで行われていたのを、同守る会が、2000年(平成12年)に復活させたもので、今年で22回目を迎えた。昨年は、新型コロナウイルスの影響で中止となり、今回が2年ぶりとなった。

長が「昨年は中止で今回2年ぶりの開催となった。自らの夢を託した船を流して、思い出の一日にしてほしい」とあいさつ。

この後、色とりどりの浴衣を着用した女子生徒たちは、柳井川へ移動し、川べりから、ひな人形やお供え物などが積まれた「頼母船(たのもふね)」と書かれたのぼりを立てた船を川に流し、手を合わせて願い事を唱えていた。会場周辺には、地元住民やアマチュアカメラマンらが詰め掛け、2年ぶりに風情ある光景にシャッターを切っていた。

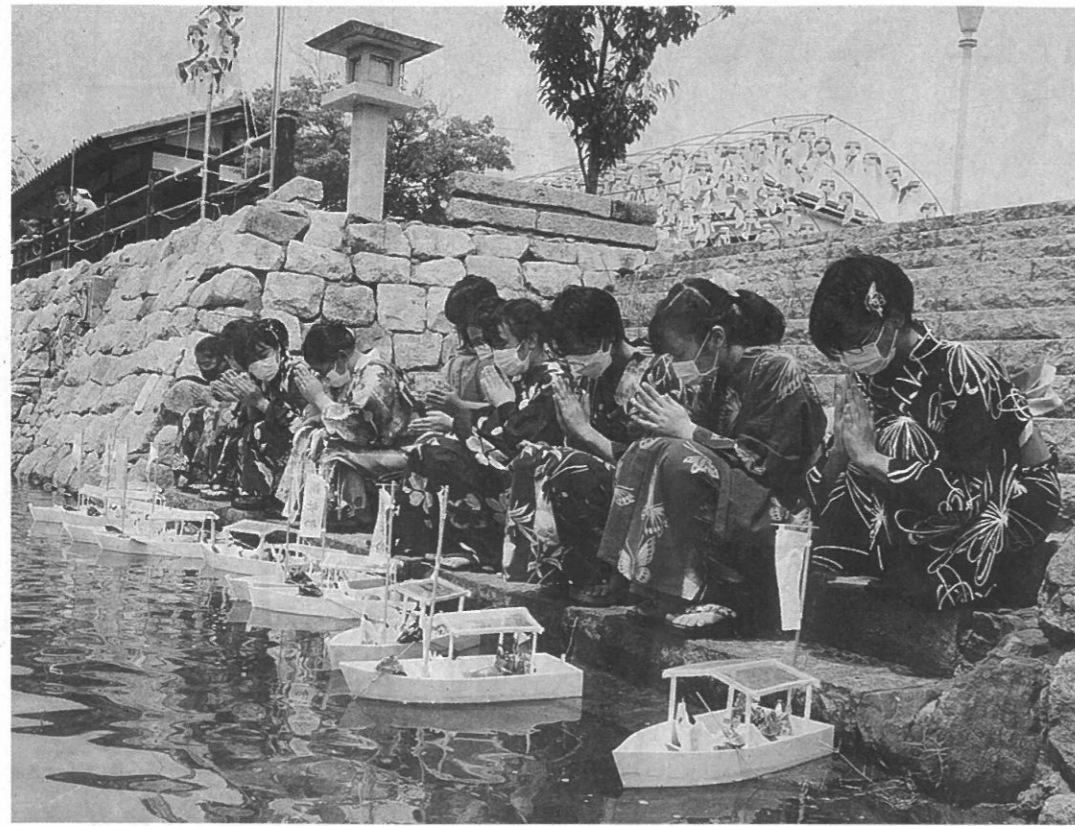
美術部から参加した3年の三澤佳歩部長(

15)と中村有希副部長(14)は「中学校生活最後の年に良い思い出ができた。受験生なので、志望校に受かるよう祈った」と語り、同じく美術部3年の白根よつ葉さん(14)は「地元の活動に貢献できてうれしい。これからも地域活動に協力したい」と話していた。

参加した女子生徒は次の通り。(敬称略)

- ▼1年 澤村実歩、君国桜子、吉岡あすか、三浦悠花、柚山涼那
- ▼2年 谷川杏羽、中重夏音
- ▼3年 白根よつ葉、寺西春乃、中村有希、三澤佳歩

(写真左上は手を合わせて願い事を託した「頼母船」を柳井川に流す女子生徒たち。右上は八朔の船流しに参加した柳井中の女子生徒たち。下は頼母船を手に柳井川沿いに飾られた金魚ちょうちんロードを歩く女子生徒たち)



## 地元特産「橘香酢」できたよ

### 柳井市生改連 摘果みかん手絞り、1000本製造

柳井市大島地区の特産品として、県や市からブランド認定を受けている天然みかん酢橘香酢(きっかす)の製造作業が、市内遠崎の市農村婦人の家で行われた。8月1・8・18日の3回の作業で、約1000本を製造し、市内のスーパーや観光施設などで販売することになっている。

橘香酢製造は、市生活改善実行グループ連絡協議会大島グループ(国広恭子代表、会員22人)が、1982年(昭和57年)ごろから開始。地元特産のみかんの幼果(青みかん)が摘果で、もぎ捨てられていたことを、「もったいない」思いで、当時は「酢」として加された健康商品「橘香酢1本(ミリグラム)に、摘果みかんけ(キロ)25〜30個の作業には、20箱約20キロが、まれ、30〜80代15人が、摘果みかん(径約4センチ)



# 柳井日日新聞

発行所 柳井市金屋区 436 〒742-0022  
株柳井日日新聞社  
編集発行人 友座 泰  
電話 0820-22-0758  
FAX 0820-22-2775  
購読料 1ヶ月1,512円  
(郵送 1,620円)  
振替口座01550-3-005438  
《火・木・土曜日発行》

## 果子乃季

—KASHINOKI—  
柳井市柳井5275  
Phone(0820)22-0757

柳井市人口・世帯数 (7月末現在)

●世帯数	15,423 (+13)
●人口	30,350人
●男性	14,155人
●女性	16,195人
	(前月比+1人)
●外国人	206人

## 県道彦 山口県

「道路ふれあ」(8月を迎え、山多年にわたり県で清掃活動を行う県内の4団体愛護表彰として感謝状を贈る) 10日、県柳井市伊保庄の柳井市伊保庄の設業「井森工業雅弘社長、11市内南町7丁目保護工事業「マリン」(深浦邦16人)に感謝状された。